

科目ナンバリング		U-LAS70 10001 SJ50					
授業科目名 <英訳>	ILASセミナー：社会学II ILAS Seminar :Sociology II			担当者所属 職名・氏名	地球環境学舎 准教授 朴 沙羅		
群	少人数群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	ゼミナール(対面授業科目)
開講年度・ 開講期	2026・前期	受講定員 (1回生定員)	20 (10) 人	配当学年	主として1回生	対象学生	全学向
曜時限	水2	教室	吉田南総合館東南棟101			使用言語	日本語
キーワード	質的データ / 社会学						
(総合人間学部の学生は、全学共通科目として履修登録できません。所属部局で履修登録してください。)							
[授業の概要・目的]							
この授業では、社会学の質的データ(この授業ではインタビュー、広告、動画を利用するが、それらに限られない)を実際に分析することで、社会学的なものの見方だけでなく、その見方によって見えたものを報告する練習をする。							
[到達目標]							
1) 質的なデータを分析する手順を他人に説明できる 2) 分析した結果を根拠を持って他人に提示できる 3) 1) および2) の結果を文章の形で表現できる 4) 他人の書いた文章を読み、それに対して質問やコメントを出すときの手順を他人に説明できる 5) 自分と他人の境界を明確にしたうえで、他人の成果に貢献できる							
[授業計画と内容]							
授業初回はオリエンテーションを、第2～5回は教員による講義と模擬報告をおこなう。その後、授業の中でデータを分析したうえで、最終的には課題報告会を設けて学修を評価する。							
1.オリエンテーション 2.講義：質的データ分析とは何か 3.講義：インタビューデータとその特徴 4.講義：広告データとその特徴 5.講義：動画データとその特徴 6.演習：インタビューデータの分析 7.演習：広告データの分析 8.演習：動画データの分析 9.報告会準備 10.報告会準備 11.報告会準備 12.分析課題報告会(第1回) 13.分析課題報告会(第2回) 14.相互コメント報告 15.最終フィードバック							
ILASセミナー：社会学II(2)へ続く↓↓↓							

ILASセミナー：社会学II(2)

【履修要件】

特になし

【成績評価の方法・観点】

平常点のみで評価する。

- ・平常課題の提出（授業内容への質問とコメント）：5点×4回＝20点
- ・分析課題の提出：10点×3回＝30点
- ・分析課題レポートの提出：30点
- ・分析課題へのコメント：20点

【教科書】

使用しない

【参考書等】

（参考書）

授業中に適宜提示する。

【授業外学修（予習・復習）等】

成績評価にグループ課題を含む。課題に取り組む時間は授業時間内に設けるが、その時間内で終わらなかった場合や欠席者が出た場合、グループ課題に取り組む別の時間と場所を参加者が自分たちで設定する必要がある。

【その他（オフィスアワー等）】

【主要授業科目（学部・学科名）】